

国際会計基準(IFRS)財団モニタリング・ボード プレスリリース

2013年5月20日

モニタリング・ボード、メンバー候補を募集

東京、日本、2013年5月20日ーモニタリング・ボードは、本日、メンバー拡大に際する候補の推薦を募集する旨を公表した。

拡大するメンバーは、2013年3月1日付の[プレス・リリース](#)に記載されているメンバー要件に沿って選定される。メンバー希望者は、各法域において用いられる財務報告の形態と内容を決定する資本市場規制当局でなければならない。(メンバー要件の全文はメンバー候補募集文書の付録Aに掲載されている。)

メンバー候補募集文書には、[こちら](#)からアクセスが出来る。

モニタリング・ボードは、主に主要な新興市場からメンバーを追加する(最大4席)。なお、必ずしも直ちに4席全てを追加するとは限らない。

加えて、2席の交代制メンバーが、証券監督者国際機構(IOSCO)との協議の上、異なる手続により選定される。

メンバー候補の募集期限は2013年6月末である。メンバーへの応募希望者は、付録Bの質問票を記入し、モニタリング・ボード事務局に提出する必要がある。

問い合わせ先:

井上 俊剛

金融庁 企業開示課 国際会計調整室長

メールアドレス: toshitake.inoue@fsa.go.jp

園田 周

金融庁 企業開示課 課長補佐

メールアドレス: makoto.sonoda@fsa.go.jp

編集担当者への注釈:

モニタリング・ボードのメンバーは、証券監督者国際機構(IOSCO)新興市場委員会及び代表理事会、金融庁、欧州委員会(EC)、米国証券取引委員会(SEC)であり、バーゼル銀行監督委員会がオブザーバーとなっている。各法域において用いられる財務報告の形態と内容を決定する資本市場規制当局は、モニタリング・ボードを通じて、投資家保護、市場の健全性や資本形成に関する責務を、より効果的に果たすことが可能となる。